

様式5

ジョブ・カード〔キャリアシート〕

キャリア・コンサルティング(2回目)
の記載例

ふりがな 氏名	こうそう たろう 構想 太郎	昭和・平成	57 年	10 月	15 日生	男 女
------------	-------------------	-------	------	------	-------	--------

就業に関する目標・希望

(職務経歴、教育訓練経歴、取得資格等からみた強み、これまでの求職活動や能力評価等を踏まえた今後の課題、能力開発の目標について記述)

これまでの職業経験の中では、アルバイトではあったが上下マート(株)において商品管理業務に従事し、自分は物流関係の職務に関心が強いことを認識した。これを受けて、職業能力形成プログラム(有期実習型)の国際物流コースを受講した。

これまでの正社員としての経験、アルバイト経験から接客などについて自信があったが、職業能力形成プログラムの能力評価において、(株)国際倉庫の評価者からコミュニケーション能力などについて意外に厳しい評価をいただいた。特に自分の意見、主張を筋道立てて相手に説明するなどの課題があることがわかった。

このため、自主的にNPO能力開発アカデミーのコミュニケーション基礎通信コースを現在受講している。

他方で、現品管理基礎、棚卸しなどの専門能力については高く評価いただいたが、こうした分野の能力向上のため、日本ロジスティクス協会の物流技術管理士の資格取得を目指して、各種参考文献により知識の習得に努めている。

さらに、将来は物流関係の専門性を有しつつ企業経営に参加できるような人材になりたい。このため、在学中に取得した簿記に関する知識を深めた上で、物流コストに関する知識、会社の予算・実績管理や差異分析、経理処理に係る簿記や関連法令、作業生産性や物流品質の指標設定等に係る知識を習得したい。

(希望する職業・職務)	(希望理由等)
物流分野における経営企画、または倉庫運営	<p>小売業は物流業界の最大のユーザーであり、アルバイトではあったが小売店で店長を補助する立場で商品管理を行い、ユーザーの視点から物流のあり方を考えてきた。また、短期間ではあったが輸入商社に勤務し営業企画の実務を行う中で物流コスト等についての問題点を把握してきた。</p> <p>今般、職業能力形成プログラムに参加し、物流業界における様々な実務に関する知識・技能を身につけたが、ユーザーの立場に立って作業の効率化、コストの低減等について提言できることが自分の強みであり、左記の職種・職務がもっとも活かせるものと考えている。</p>

キャリア・コンサルティング実施記録

<p>平成20年10月5日 14時30分～15時30分 所属 雇用・能力開発機構東京センター 電話 03-5638-2280 ジョブ・カード講習修了番号 07-13-456 氏名 相談 次郎</p>	<p>(キャリア形成上の課題、支援のポイント)</p> <p>非常に高い職業意識をもっているので、具体的な講座、資格等の情報提供を中心に支援していくことが重要。</p> <p>(キャリア意識形成プロセス)</p> <p>本年3月のキャリア・コンサルティングにおける助言により、今後の課題について問題意識を持つとともに、職業能力形成プログラムを受講することとなった。</p> <p>同プログラム参加により自分の今後の課題を一層強く認識した。</p> <p>今回のキャリア・コンサルティングにおいて、希望する職業が更に明確化された。</p> <p>(その他特記事項)</p> <p>プログラムを経て自主的に講座を受講するなど、自己啓発の意欲、就労意識は非常に高い。</p> <p>講座受講期間中(スクリーニング有)は、勤務時間について配慮願いたい。</p>
---	--